

令和3年度 祝 卒業

第5回 卒業証書授与式

3月1日(火)「令和3年度定時制課程第5回卒業証書授与式」が、本校セミナーハウスにて挙行されました。今年度も昨年度・昨年度に続き、新型コロナウイルス感染防止対策のため、卒業生とその保護者、在校生代表、職員のみ出席の式典となりました。入場前と退場前には、各生徒の入学時から現在までの変遷を織り込むなど担任が渾身を入れて制作したムービーを流しました。ムービー内の各卒業生からの一言コメントでは、保護者も含め涙を誘う場面もありました。

三津家校長先生の「式辞」では、卒業生一人一人に対して思い出に触れ語られたことで感極まる場面もあり、校歌の一節「諦めない 投げ出さない・・・」を引用され、卒業生に対してこれからの人生にエールを贈る言葉が綴られました。式場に集まった方々の思いが凝縮された、感動的な卒業式になりました。



岱志高校
定時制だより



令和3年度第5号

編集・発行
岱志高校定時制



定時制教頭 鳥飼 英
前進していく勇気を

ご卒業おめでとうございます。直近2年間は、コロナ禍により学校並びに日常生活が様変わりしました。「マスク着用」「手指消毒」「三密回避」など、2年前では耳慣れないキーワードがいまは当たり前のような生活となりました。

感染防止に努めていくために、学校行事の中止もしくは縮小開催など、もの足りなさを感じた学校生活だったかと思えます。

しかし、このような状況でも知恵を出しながら、できることやろうと取り組んできたことは思い出のひとつになったのではないのでしょうか。

これから先、経験したことがない場面に遭遇することがあります。その時、立ち止まったまま後戻りするか、どうにか乗り越えてみようとして試行錯誤して前に進むか。いま皆さんが置かれている立ち位置での行動が、いろんな道へとつながっていきます。

卒業生の皆さんにとって、これから先歩いていく道が「夢・希望への実現」に繋がっていただけることを心より祈念しています。



校長 三津家 民也
～ 旅立ち ～

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。いよいよ本校を旅立つ時がやってきました。卒業生の皆さんはこれから、学校を離れ、激動する社会情勢の真ただ中に飛び込んでいくことになります。

これからの職場等においては新たな試練や困難が待ち受けていることと思えます。この試練を乗り越えることで、社会人(大人)として認知されていきます。これまでと違って自分で考え、判断、行動する場面が多くなってきますが、皆さんはこれまで本校で学んだことや就労経験をとおして、様々な資質が沢山身につけているはずで、自信を持ち、確かな歩みで、力強く前を向いて、進んでもらいたいと願っています。卒業生諸君の益々のご健勝と大いなる飛躍を期待しています。

『全力で生きる 前向きに生きる

何よりも心を低くして 学び続ける

これからの人生であって欲しい!』

「厳かな式典」



ムービー上映



入場



卒業証書授与



校長式辞



送辞



思いあふれる答辞



HRで保護者とともに記念撮影



退場



保護者代表様の謝辞



担任から花束贈呈